令和元年度大学コンソーシアム沖縄 運営委員会（第３回）議事概要

○日　時：令和２年２月１４日（金）１０：００～１１：３０
○場　所：琉球大学　大学本部棟　２階　第二会議室
○出席者：新田 早苗 事務局長（琉球大学総合企画戦略部長）、金城 徹 委員（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課長）、中田 竜次 委員（沖縄キリスト教学院大学・短期大学総務課長）、田代 真紀 委員（沖縄大学総務課長）、比嘉 美昭 委員（沖縄国際大学事務局総務課長）、島袋 常義代理出席（沖縄女子短期大学総務企画課長）、砂川 一弥 委員（名桜大学総務課長）、仲里 勉 委員（沖縄県立看護大学総務課長）、長濱　為一 委員（沖縄科学技術大学院大学技術開発ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ R&D 担当審議役）
○欠席者：渡久地 寛 委員（沖縄県立芸術大学総務課長）、鈴木極（沖縄工業高等専門学校学生課長）
○陪席者：崎山 英樹（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課長代理）、島袋 健（同課 課員）

【要旨】
議題に先立ち、事務局から前回議事概要（令和元年１１月２８日開催）について、メールでの内容確認で一部修正の意見があり、修正後、再度確認のメールを行い、特に修正等の連絡は無かった旨の報告があった。

議題（１）理事の改選について
・新田事務局長から、資料１に基づき説明があった。審議の結果、沖縄キリスト教学院大学及び沖縄キリスト短期大学の新理事氏名のふりがな修正及び現職名に「宗教部長」を追記した上で、社員総会で諮ることとなった。

議題（２）大学コンソーシアム沖縄の規程整備ついて
・新田事務局長及び事務局から、資料２から資料６の規程、要領等案について説明があった。「公印取扱規程（案）」及び「監査に関する申合せ（案）」については、前回提案済みであり、意見照会で加除訂正は無かったこと、新規提案の謝金と旅費の支給事務要領はこれまでも琉球大学の要領を準用し、運用してきたこともあり、今回規定化した旨の説明があった。
・資料５の「共催及び後援等名義使用規程（案）」については、琉球大学の当該規程を参考に、第４条第２項として申請区分も設け、「協力」を追加している旨の説明があった。委員から「協力」は申請すべきものではないとの発言があった。
・審議の結果、「共催及び後援等名義使用規程（案）」については、委員からの意見を踏まえ、第４条第２項を事務局で検討し、修正等があれば、各委員へメールにて内容確認を行った上で次回社員総会へ諮ることとなった。
（主な意見、質問等）
・共催及び後援等名義使用規程（案）の第４条第２項の申請区分の定義は一般的、常識の範囲内のものである。
・申請区分は概ねそのとおりだと思うが、若干、県とは異なる部分がある。
・「協力」とは、協力依頼のようなもので、申請書を出して許可を得るものではないと思うし、協力することが縛られ、協力の幅が狭くなる恐れがあると思う。

議題（３）大学コンソーシアム沖縄法人活動について

・新田事務局長から、資料７に基づき、説明があった。審議の結果、本資料により、今年度の活動状況を踏まえ、次年度（令和２年度）の本法人の活動について社員総会で説明することとなった。

議題（４）沖縄学術振興会議資金残余（20 万円）の大学コンソーシアム沖縄への寄附申入れについて

・新田事務局長から、資料８に基づき説明があった。審議の結果、本資料により社員総会で諮ることとなった。

議題（５）博士後期課程の学生を対象にしたプレＦＤについて

・県立看護大学の仲里委員から資料９に基づき、提案理由の説明があった。審議の結果、新田事務局長から、社員総会時に本件に関する各大学の状況を確認したいという趣旨であり、各大学運営委員は、学長へその旨をお知らせするよう依頼があった。

議題（６）今年度の活動報告について

・事務局から、資料１０～資料１２に基づき、①子どもボランティアセンター、②ＦＤ・ＳＤ事業（県民公開講座・ＦＤ・ＳＤ事業取組一覧）、③県内大学入試説明会について説明があった。
審議の結果、本資料により今年度の活動を報告することとなった。

・なお、事務局から資料１１を作成するにあたり、、昨年６月の本委員会で承認された「実施状況報告書フォーマット」により、県民公開講座、ＦＤ・ＳＤ事業の提出依頼をメールで行う旨の協力依頼があった。

議題（７）その他

①リフレット案

・事務局から、資料１３に基づき説明があった。新田事務局長から社員総会でリフレットのイメージ案として説明し、本委員会で詳細を検討した上で発行することの了解を得たいとの発言があった。

②県民向け公開講座チラシパターン

・事務局から、資料１４に基づき、県民向け公開講座チラシパターンはあくまでも例示であり、各大学の事情に応じて加工修正の上、活用すること、「後援」や「協賛」などの記載にあたっては、事務局へ相談されるよう説明があった。

③「沖縄地の風」について

・新田事務局長から、資料１５に基づき経緯等の説明があり、本件が直接、大学コンソーシアム沖縄という組織に関わるものではないことから、お話のあったキリスト教学院大学の運営委員から学長の方へ説明してもらうよう依頼があった。

④おきなわ数理・データサイエンス教育普及連絡会へのご案内

・新田事務局長及び事務局から、資料１６に基づき、案内があった。本件については、各大学との連携の必要もあり、社員総会で案内するかどうかは代表理事確認の上、行うこととなった。

⑤論文発表の先にあるもの　～ 研究成果の地域展開 ～

・新田事務局長及び事務局から、資料１７に基づき案内があった。

⑥「大学生向け消費者トラブルに関する資料の提供

・事務局から、沖縄県消費生活センターの室長の来訪があり、昨年末にあった仮想通貨等のトラブルに各大学への注意喚起を促したいとの要請があり、今回配付資料していること、また、沖縄県消費生活センターからは、各大学から相談があれば、出向くことの可能であるとの説明があった。

（以上）